

## 堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
堺区ふれあいまつり代替事業 自治会さんぽ～堺区自治会ふれあいパネル展～		堺区ふれあい事業実行委員会			
事業目的	事業効果	活動指標	R3		
新型コロナウイルス感染症の影響により、堺区ふれあいまつりを中止し、その代替事業として、自治会活動を紹介します。地域のまつりや防犯、防災等に取り組む自治会の活動を紹介します。自治会加入促進を行い、住みよいまちづくりを進めることを目的として開催する。	自治会の主な活動や、事業主体である堺区ふれあい事業実行委員会の構成員である堺区自治連合協議会17校区の活動を紹介します。パネルを作成・展示し、各校区パネルをくまなく見てもらう仕掛けとして、会場内クイズラリーを行うことで、自治会加入促進につなげた。 ※大道筋社会実験”環Go“Forwardと同時開催することで事業効果をより高める。	クイズラリー参加者数(人)	300		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	地域の防犯や防災等に取り組む自治会の活動を紹介します。自治会加入促進を行い住みよいまちづくりを進めることができます。	○	堺区自治連合協議会と堺区役所で構成された堺区ふれあい事業実行委員会が実施主体であるため、区民との協働で実施する事業である。	○	単なるパネル展示だけでなく、子どもも参加しやすい、パネル内のキーワードを集めるクイズラリーを行うことで、自治会活動になじみが薄い家族連れの来場者等にも、ゲーム感覚で参加するうちに、自治会活動を知ってもらえる工夫をした。
○		○		○	自治会活動のPRを単独で行うのではなく、大道筋社会実験”環Go“Forwardと同時開催することで集客効果を高めることができ、費用対効果の高い事業であると言える。
⑤自立発展性	総合評価				
—	本事業は、堺区ふれあいまつりの代替事業として行ったものであり、次年度以降は堺区ふれあいまつりを開催する予定。	○	クイズラリーを開催したことで、来場された多くの区民に自治会活動をPRすることができたと考えます。 同時開催である大道筋社会実験”環Go“Forwardと、協力して開催できるように、事前に協議を重ね、社会実験を実施する大道筋から、代替事業の会場となるザビエル公園へ誘導することができたことに加え、当日は天候に恵まれたため、クイズラリー終了後も、終日に渡り多くの来場者で賑わい、集客面などで相乗効果を得ることができたと考えます。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	次年度以降は堺区ふれあいまつりを開催予定であるため、本事業の実施予定はない。				